巻頭・巻末はがき を使って、大学パンフを取り寄せ、具体的な金額を調べてみましょう！

家族進学マネー会議　ワークシート

家族でマネー会議を始めるとき、このワークシートに書き込みながら進めてみましょう。
お金のことが「見える化」され、プランを立てやすくなります。

STEP 1 希望進路の確認

まずは、子どもの希望進路を確認します。特に費用のプランニングのもとになる以下の項目について、じっくりとヒアリングを。希望がはっきりしない場合は、保護者の思いやアドバイスも交えながら、理想の進路を一緒に探っていきましょう。

- **第1志望校**　□国立　□公立　□私立　＿＿＿＿＿＿ 大学 ＿＿＿＿＿＿ 学部
- **大学に行きたい理由**　＿＿＿＿＿＿
- **併願校**　（　　）校　　**希望する選抜方式**　□一般　□学校推薦型　□総合型
- **通学**　□自宅　□地域外（一人暮らし）　□地域外（寮）
- **留学**　□しない　□短期（～3か月）　□中期（3か月～1年）　□長期（1年～）

STEP 2 かかる費用を調べる

受験から大学卒業までにかかる費用を、各大学のWebサイトや、「保護者版」本誌の「大学の費用を知る」を参考に書き込んでいきます。志望校によって金額に差がある場合は、高いほうで見積もっておきましょう。

	項目	内容	金額（万円）
受験期	塾・通信講座などの受講費用		
	オープンキャンパス参加費用	交通費・宿泊費	
	大学入学共通テスト検定料	教科 ※2教科以下1.2万円、3教科以上1.8万円	
	国公立大学個別入試検定料	万円 ×　　校 ※1校当たり1.7万円	
	私立大学検定料	万円 ×　　校 ※目安は1校当たり3.5万円	
	共通テスト利用入試	万円 ×　　校 ※目安は1校当たり1.5万円	
	受験時の交通費・宿泊費		
合格～入学まで	初年度納付金*（入学手続き時納付額）	入学金、1年次前期授業料、施設・設備費	
	併願校の初年度納付金*（入学手続き時納付額）		
	入学時の費用	教科書・教材費、住まい探しの費用、入居時の費用、家具・家電購入費	
卒業まで	学費	1年次後期分	
		2年次以降　　万円 ×　　年	
	生活費	万円 × 48か月（4年間）	
	留学費用		
	その他	運転免許取得費用、旅行費用、就活費用など	

＊初年度納付金の内訳は大学によって異なりますので、必ず確認しましょう。

奨学金で賄えるのは入学以降の費用です。

合計（①）＿＿＿＿＿＿ 万円

うち、受験期から入学までに必要な金額 ＿＿＿＿＿＿ 万円

保護者版本誌もチェック！

「家族進学マネー会議のススメ」
マネー会議のコツや、費用の準備の目安時期、奨学金の種類について解説しています。

このページのワークシートと、タイプ別の記入例（国公立大学、私立大学の自宅／下宿）をこちらからダウンロードできます。

STEP 3 家計の現状を洗い出す

家計から支出できるお金を見積もります。兄弟の有無や家計の状況などによって大きく変わるので、最低限これだけは出せるという金額を設定しましょう。なお、初年度納付金など、入学の前に必要な費用に奨学金は使えないので注意を。

項目	内容	金額（万円）
貯蓄から支出できる金額		
給与から支出できる金額	月平均　　万円 × 48か月（4年間）	
学資保険	満期保険金の受取時期　　年　　月　　日	
その他		

祖父母、親族からの援助などがあれば記入しておきましょう

合計（②）＿＿＿＿＿＿ 万円

STEP 4 希望を実現する方法を探る

足りない金額を算出し、それを補うための方法と金額を調べます。給付型奨学金は家計状況や学業成績などに所定の採用条件があるので、安易に見積もるのはお勧めできません。また、アルバイトは学業がおろそかにならない程度にとどめましょう。

差額（①−②）＿＿＿＿＿＿ 万円

項目	内容	金額（万円）
教育ローン（保護者）		
日本学生支援機構奨学金（本人）	月額　　万円 × 48か月（4年間）	
アルバイト（本人）	月平均　　万円 × 48か月（4年間）	

STEP 5 返済計画を考える

STEP4をふまえて具体的な月々の返済の金額を算出しておきましょう。
例も参考にしながら、無理のない返済計画を立てることが重要です。

・教育ローン

※返済例は「国の教育ローン」の場合

	返済方式	金利	借入額	返済期間	毎月の返済額
				（　年　月～　年　月）	
（例）	元利均等返済	固定金利1.95%	1,000,000円	10年（2024年4月～2034年3月）	9,300円
（例）	元金据置*	固定金利1.95%	1,000,000円	10年（2024年4月～2034年3月）	在学中1,700円 卒業後14,800円

＊元金据置・・・一定期間、金利のみを支払うこと。ここでは在学中は金利のみを支払い、卒業後に元金返済を開始することを想定。

・日本学生支援機構奨学金　日本学生支援機構のWebサイトでシミュレーションを！

※返済例の貸与利率は2023年1月時点

	貸与利率	貸与月額	貸与総額	返済期間	毎月の返済額
				（　年　月～　年　月）	
（例）	利率固定方式0.805%	80,000円	3,840,000円	20年（2028年10月～2048年9月）	17,390円

巻頭・巻末はがき を使って、大学パンフを取り寄せ、具体的な金額を調べてみましょう！

家族進学マネー会議　ワークシート

家族でマネー会議を始めるとき、このワークシートに書き込みながら進めてみましょう。
お金のことが「見える化」され、プランを立てやすくなります。

STEP 1 希望進路の確認

まずは、子どもの希望進路を確認します。特に費用のプランニングのもとになる以下の項目について、じっくりとヒアリングを。希望がはっきりしない場合は、保護者の思いやアドバイスも交えながら、理想の進路を一緒に探っていきましょう。

- ・第1志望校　□国立　□公立　☑私立　〇〇　大学　国際　学部
- ・大学に行きたい理由　得意の英語を生かして海外で働きたい
- ・併願校　（　　）校　　・希望する選抜方式　□一般　☑学校推薦型　□総合型
- ・通学　☑自宅　□地域外（一人暮らし）　□地域外（寮）
- ・留学　□しない　□短期（～3か月）　☑中期（3か月～1年）　□長期（1年～）

STEP 2 かかる費用を調べる

受験から大学卒業までにかかる費用を、各大学のWebサイトや、「保護者版」本誌の「大学の費用を知る」を参考に書き込んでいきます。志望校によって金額に差がある場合は、高いほうで見積もっておきましょう。

	項目	内容	金額（万円）
受験期	塾・通信講座などの受講費用	学校推薦型選抜・総合型選抜対策講座	20
	オープンキャンパス参加費用	交通費・宿泊費 自宅から近いのでほとんど交通費はかからない。	
	大学入学共通テスト検定料	教科 ※2教科以下1.2万円、3教科以上1.8万円　受験しない。	
	国公立大学個別入試検定料	3.5 万円 × 1 校 ※1校当たり1.7万円	3.5
	私立大学検定料	万円 × 校 ※目安は1校当たり3.5万円　受験しない。	
	共通テスト利用入試	万円 × 校 ※目安は1校当たり1.5万円　受験しない。	
	受験時の交通費・宿泊費	自宅から近いのでほとんど交通費はかからない。	
合格～入学まで	初年度納付金*（入学手続き時納付額）	入学金、1年次前期授業料、施設・設備費 入学手続き時最小納付額・納付期限12月〇〇日	76
	併願校の初年度納付金*（入学手続き時納付額）	専願のため併願不可。	
	入学時の費用	教科書・教材費、住まい探しの費用、入居時の費用、家具・家電購入費 教科書・教材費	27
卒業まで	学費	1年次後期分	54
		2年次以降　110 万円 × 3 年	330
	生活費	6 万円 × 48か月（4年間）	288
	留学費用	オーストラリア	100
	その他	運転免許取得費用、旅行費用、就活費用など 免許取得用、旅行代、就活代	100

＊初年度納付金の内訳は大学によって異なりますので、必ず確認しましょう。

奨学金で賄えるのは入学以降の費用です。

合計（①）　998.5 万円

うち、受験期から入学までに必要な金額　126.5 万円

保護者版本誌もチェック！

「家族進学マネー会議のススメ」
マネー会議のコツや、費用の準備の目安時期、奨学金の種類について解説しています。

このページのワークシートと、タイプ別の記入例（国公立大学、私立大学の自宅／下宿）をこちらからダウンロードできます。

STEP 3 家計の現状を洗い出す

家計から支出できるお金を見積もります。兄弟の有無や家計の状況などによって大きく変わるので、最低限これだけは出せるという金額を設定しましょう。なお、初年度納付金など、入学の前に必要な費用に奨学金は使えないので注意を。

項目	内容	金額（万円）
貯蓄から支出できる金額	6万円×48か月（4年間）　本人（兄）の生活費として。	288
給与から支出できる金額	月平均　3　万円 × 48か月（4年間）　弟の教育費も考慮。	144
学資保険	満期保険金の受取時期 2023年　〇 月　〇 日	100
その他	祖父母、親族からの援助はなし	

祖父母、親族からの援助などがあれば記入しておきましょう

合計（②）　532 万円

STEP 4 希望を実現する方法を探る

足りない金額を算出し、それを補うための方法と金額を調べます。給付型奨学金は家計状況や学業成績などに所定の採用条件があるので、安易に見積もるのはお勧めできません。また、アルバイトは学業がおろそかにならない程度にとどめましょう。

差額（①−②）　466.5 万円

項目	内容	金額（万円）
教育ローン（保護者）		
日本学生支援機構奨学金（本人）	月額　7　万円 × 48か月（4年間）	336
アルバイト（本人）	月平均　3　万円 × 48か月（4年間）	144

STEP 5 返済計画を考える

STEP4をふまえて具体的な月々の返済の金額を算出しておきましょう。
例も参考にしながら、無理のない返済計画を立てることが重要です。

・教育ローン　※返済例は「国の教育ローン」の場合

	返済方式	金利	借入額	返済期間	毎月の返済額
				（　年　月～　年3月）	
（例）	元利均等返済	固定金利1.95%	1,000,000円	10年（2024年4月～2034年3月）	9,300円
（例）	元金据置*	固定金利1.95%	1,000,000円	10年（2024年4月～2034年3月）	在学中1,700円 卒業後14,800円

＊元金据置・・・一定期間、金利のみを支払うこと。ここでは在学中は金利のみを支払い、卒業後に元金返済を開始することを想定。

・日本学生支援機構奨学金　日本学生支援機構のWebサイトでシミュレーションを！　※返済例の貸与利率は2023年1月時点

	貸与利率	貸与月額	貸与総額	返済期間	毎月の返済額
	1.0%	70,000円	3,360,000円	19年（2028年10月～2047年9月）	16,259円
（例）	利率固定方式0.805%	80,000円	3,840,000円	20年（2028年10月～2048年9月）	17,390円

巻頭・巻末はがき を使って、大学パンフを取り寄せ、具体的な金額を調べてみましょう！

家族進学マネー会議　ワークシート

家族でマネー会議を始めるとき、このワークシートに書き込みながら進めてみましょう。
お金のことが「見える化」され、プランを立てやすくなります。

STEP 1 希望進路の確認

まずは、子どもの希望進路を確認します。特に費用のプランニングのもとになる以下の項目について、じっくりとヒアリングを。希望がはっきりしない場合は、保護者の思いやアドバイスも交えながら、理想の進路を一緒に探っていきましょう。

・**第1志望校**　☑国立　□公立　□私立　**〇〇**　大学　**工**　学部
・**大学に行きたい理由**　**メーカーで技術者として働きたい**
・**併願校**　（　　）校　　・**希望する選抜方式**　☑一般　□学校推薦型　□総合型
・**通学**　□自宅　☑地域外（一人暮らし）　□地域外（寮）
・**留学**　☑しない　□短期（～3か月）　□中期（3か月～1年）　□長期（1年～）

STEP 2 かかる費用を調べる

受験から大学卒業までにかかる費用を、各大学のWebサイトや、「保護者版」本誌の「大学の費用を知る」を参考に書き込んでいきます。志望校によって金額に差がある場合は、高いほうで見積もっておきましょう。

	項目	内容	金額（万円）
受験期	塾・通信講座などの受講費用	**夏季・冬季特別講座**	20
	オープンキャンパス参加費用	交通費・宿泊費	10
	大学入学共通テスト検定料	5 教科　※2教科以下1.2万円、3教科以上1.8万円	1.8
	国公立大学個別入試検定料	1.7 万円 × 1 校　※1校当たり1.7万円	1.7
	私立大学検定料	3.5 万円 × 3 校　※目安は1校当たり3.5万円	10.5
	共通テスト利用入試	万円 ×　校　※目安は1校当たり1.5万円　**未定**	
	受験時の交通費・宿泊費		10
合格～入学まで	初年度納付金*（入学手続き時納付額）	入学金、1年次前期授業料、施設・設備費 **国立大入学金　納付期限3月〇〇日**	28.2
	併願校の初年度納付金*（入学手続き時納付額）	**私立〇〇大学理工学部　納付期限2月〇〇日**	100
	入学時の費用	教科書・教材費、住まい探しの費用、入居時の費用、家具・家電購入費 **教科書・教材費、住まい探しの費用、入居時の費用、家具・家電購入費**	100
卒業まで	学費	1年次後期分　**1年次前・後期分**	53.6
		2年次以降　**53.6** 万円 × **3** 年	160.8
	生活費	**10** 万円 × 48か月（4年間）	480
	留学費用		
	その他	運転免許取得費用、旅行費用、就活費用など **免許取得費用、旅行代、就活代**	100

＊初年度納付金の内訳は大学によって異なりますので、必ず確認しましょう。

奨学金で賄えるのは入学以降の費用です。

合計（①）　**1,076.6** 万円

うち、受験期から入学までに必要な金額　**282.2** 万円

保護者版本誌もチェック！

「家族進学マネー会議のススメ」
マネー会議のコツや、費用の準備の目安時期、奨学金の種類について解説しています。

このページのワークシートと、タイプ別の記入例（国公立大学、私立大学の自宅／下宿）をこちらからダウンロードできます。

STEP 3 家計の現状を洗い出す

家計から支出できるお金を見積もります。兄弟の有無や家計の状況などによって大きく変わるので、最低限これだけは出せるという金額を設定しましょう。なお、初年度納付金など、入学の前に必要な費用に奨学金は使えないので注意を。

項目	内容	金額（万円）
貯蓄から支出できる金額	**姉の学費に使いあまり余裕がない**	200
給与から支出できる金額	~~月平均　　万円 × 48か月（4年間）~~ **姉が卒業するまでの2年間は月3万円、その後7万円**	240
学資保険	満期保険金の受取時期 **2023**年　〇 月　〇 日	100
その他	**祖父母、親族からの援助はなし**	

祖父母、親族からの援助などがあれば記入しておきましょう

合計（②）　**540** 万円

STEP 4 希望を実現する方法を探る

足りない金額を算出し、それを補うための方法と金額を調べます。給付型奨学金は家計状況や学業成績などに所定の採用条件があるので、安易に見積もるのはお勧めできません。また、アルバイトは学業がおろそかにならない程度にとどめましょう。

差額（①−②）　**536.6** 万円

項目	内容	金額（万円）
教育ローン（保護者）		100
日本学生支援機構奨学金（本人）	月額　**9**　万円 × 48か月（4年間）	432
アルバイト（本人）	月平均　**2**　万円 × 48か月（4年間）**（奨学金返還の原資として貯める）**	96

STEP 5 返済計画を考える

STEP4をふまえて具体的な月々の返済の金額を算出しておきましょう。
例も参考にしながら、無理のない返済計画を立てることが重要です。

・教育ローン　※返済例は「国の教育ローン」の場合

	返済方式	金利	借入額	返済期間	毎月の返済額
	国の教育ローン）元利均等返済	**1.95%**	**1,000,000円**	**10年**（**2028**年 **4** 月～**2034**年 **3**月）	**9,300円**
（例）	元利均等返済	固定金利1.95%	1,000,000円	10年（2024年4月～2034年3月）	9,300円
（例）	元金据置*	固定金利1.95%	1,000,000円	10年（2024年4月～2034年3月）	在学中1,700円 卒業後14,800円

＊元金据置・・・一定期間、金利のみを支払うこと。ここでは在学中は金利のみを支払い、卒業後に元金返済を開始することを想定。

・日本学生支援機構奨学金　日本学生支援機構のWebサイトでシミュレーションを！　※返済例の貸与利率は2023年1月時点

	貸与利率	貸与月額	貸与総額	返済期間	毎月の返済額
	1.0%	**90,000円**	**4,320,000円**	**20年**（**2028**年 **10**月～**2048**年 **9**月）	**19,995円**
（例）	利率固定方式0.805%	80,000円	3,840,000円	20年（2028年10月～2048年9月）	17,390円